

会員企業紹介
わが社の
イチオシ

繁盛店生み出す“ピッツァ窯”



増田煉瓦(株)

増田 晋一 氏 (前橋支部所属)

▼会社概要を教えてください
明治三十五年(一九〇二年)に初代・増田定吉が煉化建築、築炉工事請負を開業したのがはじまりです。

大正六年に工場を設立し、煉瓦製造を始めましたが、時代と共に需要は減少。平成元年には自社製造を中止し、委託生産に切りかえました。

私自身は四代目として、平成十年に社長に就任しました。厨房・エクステリア・外壁など、煉瓦のことなら何でも対応できますが、現在は「ピッツァ窯」の製造販売が大きな柱となっています。前期実績で七十七基、お陰様で今期は年間八十基を超える見込みです。

▼「ピッツァ窯」について詳しくお聞かせください
十五年前に地元の調理師さん

から依頼があつて挑戦したことがきっかけで、平成八年からピッツァ窯の製造販売を開始しました。この間、日本独特の厨房技術と築炉技術を駆使し、たくさんの石窯を製造してきました。当社の窯の大きな特徴の一つに煉瓦特有の「蓄熱効果」があります。開発当初、ガス窯では窯内温度三三〇度が限界でした。現

在のように窯内温度四五〇度を維持するには、この蓄熱という発想が必要でした。煉瓦を焼いていた会社であるからこそ知ることが出来る土と炎のベストバランスを小さな空間の中で演出するのが私たちの仕事です。

表面の焼き具合と、九〇秒という短時間で焼き上げるのに重要なのは炉床部・内周・上部の蓄熱であると考えています。そのため蓄熱層には一定の厚さが必要になりますが、軽量化を実現しつつ熱のたまりが向上するイタリア製の発泡煉瓦を使っています。このほかにも炉内の煉瓦は、フランス製、日本製、韓国製と、それぞれの特性を活かした数種類の炉材を適材適所に配して築炉しています。この煉瓦の違いで熱の入り方が決まり、焦げ方もキツイ焦げから香ばしい焦げに変わります。

▼製作日数はどれくらいかかるものですか？
窯は大量生産できません。一基毎に手作りで、煉瓦の切り出しから始めますので完成までには約一ヶ月かかります。

創業から九十五年ですが、ピッツァ窯はまだ十五年目です。イタリアの熟練した窯職

人からすれば私達はまだまだだでしょう。しかし我が社の窯職人には、石も、煉瓦も、左官も、溶接もこなしてきた自信と職人としての誇りがあります。

特に当社では若い職人の育成に力を入れていきます。現在も二十二才から四十一才という構成で、実際にお店でピッツァを焼いている人たちと同世代です。しかも当社の窯職人はピッツァも焼けます。それゆえにピッツァを焼く調理人の立場で窯をつくるのが出来るのです。軽量化もその一つですが、遠赤外線を豊富に発する材料を

のばせたり、床板の交換を可能にしたりと、お客様のニーズを汲んだ窯づくりに日々取り組んでいます。

▼今後の抱負などを一言！
石窯(パン窯含む)の設計から施工、そしてメンテナンスまでできる窯屋が日本にもあるとうことをぜひ全国のピッツァイオーロさんに覚えていただきたいと思っています。そしていつか、「あなただけの窯」を私どもでお手伝いできたら何よりです。

また、平成十七年に四社の共同出資で設立したガンジヨーネのアンテナショップでもあるピッツァ専門「ラ・ピッツェリア」、窯焼き料理店「煉化の蔵」(前橋市総社町)にも是非一度お出掛けください。

最後に、ピザで被災地の子どもたちに笑顔届けたい！と、仲間で「ぬーばプロジェクト」(<http://nuova.com/>)という活動をはじめました。ぜひご支援いただくと幸いです。



所在地／前橋市石倉町4-18-11
連絡先／TEL 027-251-5824
URL／<http://www.masudarenga.co.jp/>